

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内



第11回

四国オープンイノベーションワークショップ

ウェルビーイング ～四国から考える、食と心の豊かさ～



四国オープンイノベーションワークショップは、四国6大学包括協定（徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、高知工科大学、産総研で締結）の中心的な取組みであり、「ウェルビーイング」を共通課題に掲げ、四国4県持ち回りで特色ある研究テーマや取組みを紹介し、専門家や関心のある方々の情報共有・交流の場として開催しています。

近年「ウェルビーイング（Well-being）」という概念が注目される中で、心身の健康だけでなく、社会的・精神的な充足感を含めた“よりよく生きる”ことが重視されるようになっております。その中でも、「食のウェルビーイング」は、単なる栄養摂取にとどまらず、食を通じた心の豊かさや人とのつながり、文化的な満足感など、多面的な価値を含んでいます。四国は自然に恵まれており、豊かな食材、文化、観光資源にも恵まれています。本ワークショップでは、こうした特色を背景に「食と心の豊かさ」にスポットをあてて、ウェルビーイングに繋がる取組みについてご紹介します。

日時

2025年11月26日（水）13:00～17:05 ※参加費無料

場所

① **愛媛大学総合情報メディアセンター
メディアホール**（松山市文京町3）

② **オンライン配信（ZOOM）**によるハイブリッド形式

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

交流会「えひめ5：30倶楽部」

場 所：愛媛大学 大学会館2Fリーゼス
（松山市文京町3）

参加費：2,000円

（事務局）愛媛大学研究協力会、愛媛県中小
企業団体中央会、松山商工会議所

（申込はこちらから）https://www.aist.go.jp/shikoku/ja/news/shikoku_20251126-001.html

（申込期限）2025年11月19日（水） ※会場参加のみ



【ご講演者】（敬称略）

愛媛大学 食品健康機能研究センター センター長・教授 菅原 卓也
愛媛大学大学院 農学研究科 附属ハダカムギ開発研究センター 客員教授 垣原 登志子
ヤマキ株式会社 生産統括部 生産戦略グループ長 門馬 和也
愛媛大学大学院 医農融合公衆衛生学環 講師 若山 正隆
愛媛大学大学院 農学研究科 特任講師 森松 和也



主 催：産業技術総合研究所四国センター

共 催：徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、高知工科大学、四国工業研究会

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内

第11回 四国オープンイノベーションワークショップ

ウェルビーイング ～四国から考える、食と心の豊かさ～



【プログラム】

(敬称略)

13:00～13:05	開会挨拶 愛媛大学 研究・産学連携推進機構長 満田 憲昭
13:05～13:35	「保健機能による食文化の創造」 愛媛大学 食品健康機能研究センター センター長・教授 菅原 卓也
13:35～14:05	「えひめのはだか麦の現状と課題」 愛媛大学大学院 農学研究科 附属ハダカムギ開発研究センター 客員教授 垣原 登志子
14:05～14:35	「経節の文化・機能価値と CSV の実現にむけて」 ヤマキ株式会社 生産統括部 生産戦略グループ長 門馬 和也
14:35～16:00	ポスターセッション（於：ホワイエ）および休憩
16:00～16:30	「物質変化から読み解く食品加工・生産プロセス～いかにとらえ、活かすのか～」 愛媛大学大学院 医農融合公衆衛生学環 講師 若山 正隆
16:30～17:00	「高圧処理を利用した食品の殺菌技術」 愛媛大学大学院 農学研究科 特任講師 森松 和也
17:00～17:05	閉会挨拶 産業技術総合研究所 四国センター所長 大石 勲

交流会「えひめ 5：30 倶楽部」

場 所：愛媛大学 大学会館 2F リース（松山市文京町3）

参加費：2,000 円

（事務局）愛媛大学研究協力会、愛媛県中小企業団体中央会、松山商工会議所



お問合せ先

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 四国センター
香川県高松市林町 2217-14 TEL：087-869-3511（代表）
E-mail：M-shikoku-OIW-jimu-ml@aist.go.jp



AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内

第2回

健康科学産業研究会

「地産地消の乳酸菌～地域から分離された乳酸菌を地域で活用する～」

2025
12/12(金)
13:00～16:35

※参加費無料

本研究会は、令和5年7月に設立された「生体機能解析産業研究会」と「歩行解析産業研究会」の趣旨を統合・発展させ、今年度、設立したものです。健康・医療分野に関心をもつ幅広い関係者の知見や技術の交流と共同研究を通じて、医療・ヘルスケア領域での新たな産業創出を目指します。

第2回となる今回は「地産地消の乳酸菌」をテーマとし、各地で見いだされた乳酸菌の“地域性”に焦点をあて、伝統的な日本酒づくりをはじめ、食品・発酵産業、ブランド化など、さまざまな分野への活用事例を紹介します。地域の自然や食文化の中には、土地ごとに個性豊かな乳酸菌が息づいています。大学、公設試、企業、研究機関の方々が一堂に会し、地域微生物の魅力とその活用法を紹介します。

プログラム

(敬称略)

- 13:00-13:05 **開会挨拶** 産業技術総合研究所四国センター 所長 大石 勲
- 13:05-13:40 「**乳酸菌に地域性はあるのか？四国の後発酵茶の乳酸菌の比較**」
産業技術研究所四国センター 健康医工学研究部門
口腔フレイル研究グループ 研究グループ長 堀江 祐範
- 13:40-14:20 「**日本酒造りににおける乳酸菌とその特徴**」
酒類総合研究所 主任研究員 高橋 正之
- 14:20-15:00 「**まほろば乳酸菌仕込み開発秘話：青森県内から分離した乳酸菌の日本酒醸造への利用**」
青森県産業技術センター 弘前工業研究所 発酵食品開発部 主任研究員 小倉 亮
- 15:00-15:10 **休憩**
- 15:10-15:50 「**地域微生物のブランディング戦略 弘前大学白神酵母と白神の森乳酸菌：環境から分離した乳酸菌と酵母の商品化まで（分離源はアピールポイントとなるのか?）**」
弘前大学 農学生命科学部 分子生命科学科 教授 殿内 暁夫
- 15:50-16:30 「**企業から見た魅力ある乳酸菌とは？**」
商品の開発から販売まで、現在のヤクルトの視点とトピックなど
株式会社ヤクルト本社ヘルスケア事業推進部 担当部長 野中 千秋
- 16:30-16:35 **閉会挨拶** 産業技術研究所四国センター
健康医工学研究部門 副研究部門長 山村 昌平

- ◇場 所 産業技術総合研究所 四国センター講堂（香川県高松市林町 2217-14）
- ◇主 催 四国工業研究会
- ◇共 催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 四国センター

▼以下の HP よりお申し込みください。（12月10日(水)締切）

https://www.aist.go.jp/shikoku/ja/news/shikoku_20251212-001.html



AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内

参加費無料

四国工業研究会セミナー

環境関連技術 in 愛媛

我が国最大級の公的研究機関である
「国立研究開発法人産業技術総合研究所」の
第一線の研究者から、環境関連技術の研究成果を紹介

2025年12月16日（火） 13:30～15:55

◆開催場所

- ①テクノプラザ愛媛テクノホール（愛媛県松山市久米窪田町337-1）
- ②Web会議システムによるハイブリッド形式で実施

（申込先） https://www.aist.go.jp/shikoku/ja/news/event/shikoku_20251216-001.html

（申込期限） 2025年 12 月 9 日（火） ※会場参加のみ

※お問い合わせ先：産総研四国センター産学官連携推進室 E-mail：s-renkei-jimu-ml@aist.go.jp TEL：087-869-3511（代表）



プログラム

・水環境浄化・水資源循環のための環境バイオ技術の最前線

環境創生研究部門

環境バイオ工学研究グループ 上級主任研究員 堀 知行

・バイオプラスチックの中の生分解性樹脂の役割と海洋での生分解性

モレキュラーバイオシステム研究部門

バイオ分子評価研究グループ 招聘研究員 中山 敦好

・プラスチックの未来を考える～リサイクルの価値向上へ～

サーキュラーテクノロジー実装研究センター

プラスチックマテリアルリサイクル研究チーム 研究チーム長 渡邊 宏臣

主催：四国工業研究会 共催：産業技術総合研究所四国センター 後援：愛媛県産業技術研究所

AIST SHIKOKU NEWS

発行: 国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催報告

2025ロボットアイデア甲子園 四国大会 発表会
@ 産総研四国センター

四国地域の学生18校73名の中から
徳島県立富岡西高等学校 西村 祐紀さん 最優秀賞受賞！

令和7年10月4日、日本ロボットシステム
インテグレータ協会主催の「ロボットアイ
デア甲子園」四国大会の発表会が産総研四国
センターで開催されました。

本大会は産業用ロボットに関する知識や
構造などを学習する機会創出などを目的
として、四国地域では大豊産業(株)様を中
心に、予選を兼ねた見学会を各県内で行い、
18校73名の学生の皆様が参加しました。

発表会では、1次審査の中から選ばれた8
校8名の学生の皆様が新しいロボットアイ
デアを発表しました。最優秀賞を受賞した
西村さんは、四国代表として12月20日に
東京都港区の機械振興会館にて行われる
全国大会へ出場する予定です。



産総研 大石所長

また、四国大会では、産総研 情報・人間工学領域 安藤慶昭研究部門長
より特別講演「ロボティクス研究開発:世界の動向と産総研の取り組み」が
行われました。

四国代表の西村さんの躍進が楽しみであると同時に、来年度に向けての
準備も進んでいる様子。四国から大会を盛り上げていくべく、高校生のみ
なさん、是非来年度エントリーしてみてくださいね。

🎖 最優秀賞「ダックファインダー」

徳島県立富岡西高等学校 西村 祐紀 さん



審査委員長をつとめた産総研四国センター大石所長よりコメント

「入念に準備されたプレゼンテーションは、非常に説得力があり
高く評価されました！」

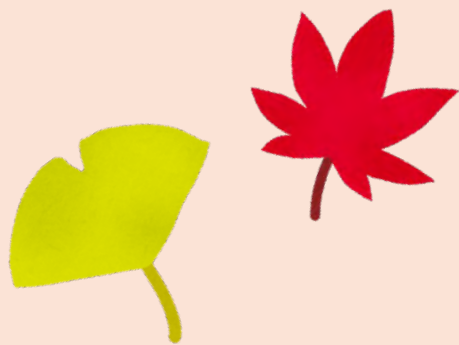
左:「ダックファインダー」と西村祐紀さん 右:表彰時

● ロボットアイデア甲子園 詳細はこちらからご覧ください → [ロボットアイデア甲子園！](#)

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

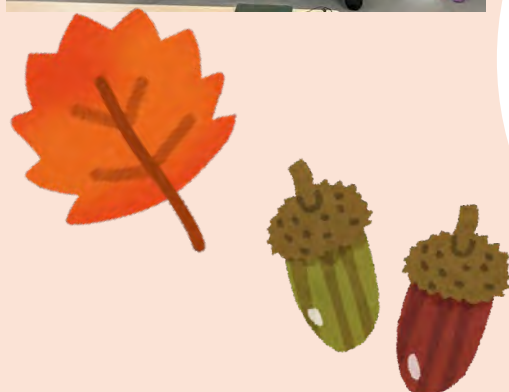
開催報告



産総研四国センターセミナー (2025年度第1回)

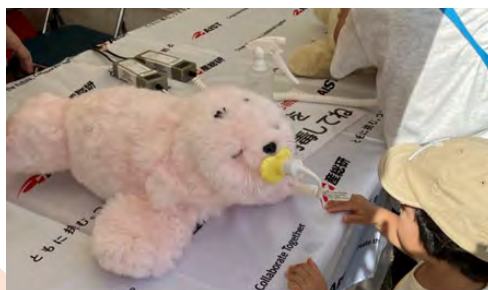
～運動生理学の視点から病態を紐解く 糖尿病・認知症に着目して～

2025年10月22日(水)健康医工学研究部門の木戸研究員、浅原研究員の発表に加え、この分野の最前線でご活躍されているUniversity of Texas Southwestern Medical Centerの水野教授、鹿屋体育大学の石澤講師をお招きし、最新の知見をご発表頂きました。産総研内外から75名(Web参加含む)の方にご参加頂き、活発な意見交換が行われました。



第4回 ワクワク体験Kids王国 in 丸亀

2025年10月18日(土)に開催されたワクワク体験Kids王国in丸亀に産総研四国センターもブース出展いたしました。産総研四国センターブースでは約180名の子どもたちにアザラシ型ロボット『パロ』とのふれあいやモーションキャプチャーを体験してもらいました。



■『パロ』は子どもたちに大人気！



第1回 健康科学産業研究会

2025年10月28日(火)本研究会は、『生態機能解析産業研究会』と『歩行解析産業研究会』の趣旨を統合・発展させて設立されました。第1回となる今回は、産総研内外から87名(Web参加含む)の方に参加頂きました。講演では、セルフケア実装研究センター 生体・運動機能研究チームの木戸研究員、崎谷研究員に加え、香川大学の岩部教授、東京科学大学大学院の楠山准教授、PHC株式会社の宮本課長にもご登壇頂き、糖尿病や肥満の予防・改善・治療等に関連する代謝研究を中心に基礎研究から臨床応用、さらにセンシング技術まで幅広く、活発な議論が展開されました。



AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催報告

「第33回かがわけん科学体験フェスティバル」に出展 来場者数は2,639名

令和7年11月9日、「第33回かがわけん科学体験フェスティバル」が開催されました。(香川大学教育学部体育館、オリブスクエア)

あいにくの雨天でしたが、来場者数は前回より100名程多い2,639名でした。

工作や体験のブースが多数集まり、子供から一般の大人まで幅広く楽しむ様子が見られました。



香川大学教育学部体育館
開会式の様子

実験の内容		
後ろが見える!? スパイめがね まるで後ろに目があるように不思議な見え方をするめがねを作って、元の道の方を歩こう!	昆虫の世界 昆虫の回ってどんな形? 顕微鏡で見た! 標本を作ったりして虫の世界をのぞいてみよう!	高松東高校化学サイエンスショー あなたの知らない、化学の世界 液体窒素(-196℃)に物質が溶けると...? 極低温が生み出すサイエンスショー
紙コップのプーメラン 作るの簡単でも飛ばすのが難しい!? 飛ばしはキャッチできるかな? 紙コッププーメラン	ミニドローン操縦体験 多摩湖高等学校で活用しているドローンの操縦を体験できます!	英語×テクノロジ体験 プログラミングロボットとロボブロックを組み合わせ英語でテクノロジ体験をしよう!
アルミニウムはくを使った工作 アルミニウムはくで、不思議な動きをするたまご。しゃべると声が変わるおもちゃを作ります!	マイコンプログラミング体験 マイコンにプログラムを書き込んで、簡単なゲームや楽演奏をさせます。	列車がレールの上を走る 仕組みを考えてみよう! 世界を駆け回り、列車がレールの上を走る仕組みを考えてみよう!
割れない!? ミラクルしゃぼん玉 しゃぼん玉に加える液体を工夫するだけで割れない!? シャぼん玉に挑戦するよ!	お風呂がシュワシュワ!! バスボム!! 色々な色で、バスボムを作ろう!! 作ったバスボムでお風呂のお風呂がシュワシュワにしよう!! 実験後片付けを必ず行います。	力持ち! クレーンのしくみ クレーンが大きな力を発揮できるしくみを実験。工作を交えて学びましょう!
食品サンプルを作ろう 粘土を使って本物そっくりの「クリームソーダ」を作ってみよう。	ラビリンスボックスを作ってみよう! 箱の中を覗いてみよう!! 自分で付けた標識がどんなふうに見えるかな?	魔法の「いくら」でキラキラドーム! サイエンスアート! ふにふにで強いところでも光る不思議ないくらを作っちゃおう!
ロボット相撲に挑戦しよう ロボットを操作し、土俵上で相撲をとろう! ゲームを使い相手のロボットを倒し出そう。	きみの前を歩くメディアアートの作り方 こちらの実験では、あなたの作った人型の作品がデジタル世界で歩く姿を見ることが出来ます!	美しいものは速い 0系新幹線のボディを設計した三木重直氏から、美しいものは速いを実験で確認しよう。
フェルトもごもこボール フェルト化原理を使って、マスコットを作ろう! ※特に親子があるため整理券を配布します。	ガレキを乗り越えろ! 出動レスキューロボット キャタピラが上下するリモコンロボットを操縦して、障害や段差にトライ!	風船鉄砲を作って ピンポン球を飛ばそう ゴム風船が縮む力を使って、コップの中のピンポン球を飛ばしてみよう!
ペーパークラフトで遊ぼう! ペーパークラフトのおもちゃを作って、遊びながら、楽しく科学しよう!	レゴロボットで ビジュアルプログラミング レゴロボットをプログラミングして、音や動きを楽しもう!	サイフォン作って くださいふぉん!! サイフォンの不思議を体験してみよう!
色が変わるよ! 不思議カード 混ぜると、色が消えたり変わったりする絵の紙を使って、オリジナルカードを作ろう。	怪しい男を検査せよ。 あなたは検査官です。目の前の怪しげな男を盗品検査官で検査してください。	うげ! キャラになれ! モーションキャプチャー体験! 小さなセンサーで自分のうごきをかき取り! CGキャラクターを自由にうごかしてみよう!
踊る紙コップ 紙コップが踊り出すおもちゃを作ります。どんな仕組みで踊り出すのか、考えてみよう!		飛んでいけ かさ紙コップや紙飛行機をつくらせ、飛ばせよう。「飛ぶ」とはどんな現象だろう?



産総研四国センターのブースでは、軽量・小型のSONYモバイルモーションキャプチャー mocopi®(モコピ)を使ってモーションキャプチャーを体験していただきました。CGキャラクターを動かし、感動の声が連発! また、パロはここでも多くの人に大人気でした!!

● [かがわけん科学体験フェスティバルHP](#)

AIST SHIKOKU NEWS

発行: 国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

研究紹介

□ <発表・掲載日: 2025/10 / 22 > PICKUP! 四国

加齢で衰えた骨治癒機能を回復

－月齢や性別の区別なく免疫細胞マクロファージの表現型を薬剤で操作する技術を開発－

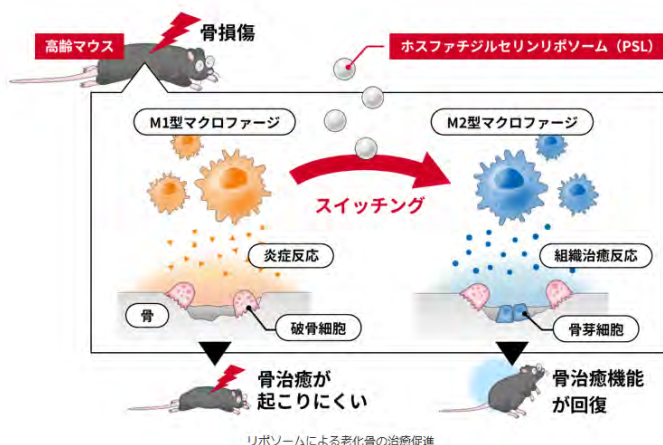
【詳細はこちら】https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251022_2/pr20251022_2.html

産総研モレキュラーバイオシステム研究部門 戸井田 力 上級主任研究員と国立大学法人 徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域口腔科学部門口腔外科学分野 福田 直志 助教、徳島大学病院 歯科口腔外科 高丸 菜都美 講師は、国立研究開発法人 国立循環器病研究センター研究所 姜 貞勲 室長らと共同で、**リボソーム**によって**マクロファージ**の表現型を操作することで、加齢で衰えた骨治癒機能を回復する技術を開発しました。

・マクロファージの表現型をM1からM2にスイッチングするホスファチジルセリンリポソーム(PSL)の効果を、異なる月齢・性別のマウスで実証

・高齢マウスにおいて、骨形成と骨代謝のバランスを改善し、加齢で衰えた骨治癒機能を回復させる効果を確認

・高齢者の骨折の治癒期間短縮や、合併症の低減につながる可能性



□ <発表・掲載日: 2025/10 / 1 >

機能性タンパク質を大量に生産できる植物を開発

－RNAサイレンシング機構を抑制しつつ正常な形態形成を維持する植物体を作出－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251001/pr20251001.html

□ <発表・掲載日: 2025/10 / 6 >

スピンの集団運動で熱の流れを操る新しい手法を実証

－磁性体による革新的な熱輸送制御技術へ一歩前進－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251006/pr20251006.html

□ <発表・掲載日: 2025/10 / 8 >

革新的なEVバッテリーの保険設計技術を共同開発

－バッテリー劣化の科学的モデリングにより中古EV市場と二次利用市場の活性化へ－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251008/pr20251008.html

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

研究紹介

□ <発表・掲載日：2025/10 /17 >

ノコギリカメムシの“耳”と思われていたのは“共生器官”だった
－後脚で培養した菌で寄生蜂から卵を守る防衛共生の発見－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251017/pr20251017.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /21 >

産業機械の動力源としての水素エンジンの実用化に前進
－技術課題をクリアして水素専焼エンジンの出力向上に成功、実証試験へ－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251021/pr20251021.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /21 >

道路陥没リスクの早期発見に向けた光ファイバーによる地盤モニタリング手法を実証
－地中深部を常時モニタリングして安全な社会の実現に貢献－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251021_2/pr20251021_2.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /22 >

タンパク質の機能予測を省力化
－分子シミュレーションとタンパク質言語モデルを組み合わせて教師データを拡張－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251022/pr20251022.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /23 >

ハイドレートの水分子カゴ状構造、カゴの分子が同じでも複数の形をとることを発見
－環境にやさしいエネルギー・環境材料設計に向けた水分子の結晶構造制御に新しい視点－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251023/pr20251023.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /24 >

2種類の触媒でアミドとエステル的位置選択的な重水素化を達成！
－創薬研究やマテリアル分野への応用に期待－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251024/pr20251024.html

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

研究紹介

□ <発表・掲載日：2025/10 /28 >

オゾンでアシスト！害虫防除を低環境負荷に

－オゾンと混和することでイソパラフィンの殺虫効果が高まることを発見－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251028/pr20251028.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /29 >

微生物によるタンパク質生産効率向上の新技术を開発

－医薬品や酵素、抗体などバイオものづくりへの応用に期待－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251029/pr20251029.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /30 >

電流なしで磁石に吸着！らせん状キラル分子の新原理を発見

－不斉合成や分子生物学への応用に期待－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251030/pr20251030.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /30 >

日射量予測の“大外し”低減技術を開発しました

－再エネ変動対応の調整力調達コスト低減に貢献します－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251030_2/pr20251030_2.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /31 >

1662年日向灘地震（外所地震）の新たな地震像

－日下姓安井系図に残された地震の記述から－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251031/pr20251031.html

□ <発表・掲載日：2025/10 /31 >

みんなが「色」から情報を得られる社会に

－色弱とロービジョンのための色の組合せ法を定める国際規格が発行－

【詳細はこちら】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20251031_2/pr20251031_2.html

AIST SHIKOKU NEWS

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <https://www.aist.go.jp/shikoku/>

開催案内

AIST Solutions イベント・ウェビナー

- [2025年11月17日・20日開催 バイオものづくり研究棟開所記念公開シンポジウムシリーズ1 | AIST Solutions公式ホームページ](#)
- [2025年11月17日～12月12日開催 においを“見える化”する！センサ技術とアプリによる簡単におい判定 | AIST Solutions公式ホームページ](#)
- [2025年11月17日～28日開催 “見えない界面”を非破壊で計測—和周波発生分光（SFG）による界面解析 | AIST Solutions公式ホームページ](#)
- [2025年11月26日・28日開催 バイオものづくり研究棟開所記念公開シンポジウムシリーズ2 | AIST Solutions公式ホームページ](#)
- [2025年12月10日～26日開催 LCAと水リスク分析から読み解く、企業のサステナビリティ戦略～環境影響評価の専門家・本下晶晴が語る、国際潮流と実務への応用～ | AIST Solutions公式ホームページ](#)
- [2025年12月11日開催 東北発イノベーションセミナー「資源循環・プロセス技術の最前線—共創で生まれる新たなビジネスチャンス」 | AIST Solutions公式ホームページ](#)

2025年11月26日～28日開催

アグリビジネス創出フェア2025出展のご案内

「アグリビジネス創出フェア」は、全国の産学官の機関が有する、農林水産・食品分野などの最新の研究成果を分かりやすく紹介し、連携を促す場として開催する「技術交流展示会」です。

産業技術総合研究所のブースでは、「テクノロジーで農水産業を変える！」をテーマに、注目していただきたい技術をご紹介します。

セミナー会場では、11月28日(金)10:30から「産総研が目指すアグリテック」をテーマに産総研 生命工学領域 連携推進室 室長 金賢徹がプレゼンテーションを行います。会場にお越しの際には、是非お立ち寄りください。

その他、無料・有料のセミナー案内  [EVENTS/WEBINARS | AIST Solutions公式ホームページ](#)

発行日：2025年11月14日

発行：国立研究開発法人産業技術総合研究所 四国センター産学官連携推進室
Tel:087-869-3511 Fax:087-869-3553四国センターHP：<https://www.aist.go.jp/shikoku/>産総研公式X：https://x.com/AIST_JP産総研公式YouTube：<https://www.youtube.com/user/aistchannel>